

リサイクル推進月間 「フードドライブ」で社会課題解決に貢献 合計31kgの食品を寄贈

2024年10月28日（月）

10月11（金）から26（土）の2週間にわたり、札幌市のごみ減量事業でもある「職場でフードドライブ」を実施しました。この活動は家庭で使いきれない食品を持ち寄りフードバンクを通じて支援を必要としている人へ提供するもので、食品ロスによるごみの減量や、食料支援といった社会課題の解決につながります。HTBでは6階のフリースペースと7階に食品と日用品の回収BOXを設置し、社内に協力を呼びかけたところ、缶詰やお菓子、カップ麺など食品が段ボール4箱、鉛筆やノート、マスクや洗剤といった日用品も段ボール1箱分集まりました。この食品などは28（月）にフードバンク団体“NPO法人 フードバンク イコロさっぽろ”に寄贈しました。中には賞味期限の近い食品もありましたが、イコロさっぽろの片岡理事長は「たくさんの食品に感謝します。いただいた合計は31.4キログラムありました」と報告をいただきました。これらはひとり親世帯で未成年の子どもを育てている家庭に配られる予定です。

